

編著
平沼博将・岩本 朗
藤井真希・岩狭匡志

Hiromasa Hiranuma

Hogara Iwamoto

Maki Fujii

Tadashi Iwasa

A5判 152頁・本体1400円(+税)

八尾市乳児死亡事故を教訓に

「ファミサポ」の
安全を考える

ファミサポを利用する人、運営する人 必読!

あの日の事故を、“特別なケース”で終わらせない

子どもの一時あずかり、ファミリー・サポート・センター（ファミサポ）事業。様々な子育て支援の役割を期待される一方で、制度の整備は追いついていない。「ファミサポ」の現状と課題をていねいに整理し、子どもの安全が守られる事業のあり方を問う。

第1章 八尾ファミサポ事故の記録

- 1 事故発生から裁判に至るまでの経緯…藤井朋樹・藤井真希
- 2 民事裁判の経過と意義…岩本朗（弁護士）
- 3 「ファミサポ裁判を支える会」の取り組み
…宮脇町子・湯川祥子・岩狭匡志（ファミサポ裁判を支える会）
- 4 八尾ファミサポ事故と報道…大西亜雅紗（MBS 報道局）

第2章 ファミリー・サポート・センター事業の 課題と展望

- 1 現状と今後の展望…東根ちよ（鳥取大学）
- 2 現状と支援者養成の課題
——アドバイザーの専門性を支える国・自治体の
条件整備の必要性…東内瑠里子（日本福祉大学）
- 3 事故で明らかになったファミサポ事業の課題
…岩狭匡志（大阪保育運動連絡会）
- 4 子どもの発達と保育事故
——預かり中の事故を防ぐために
…服部敬子（京都府立大学）

COLUMN

保育関係者・
医師・弁護士などの
視点から

石川幸枝（全国民間保育園経営研究懇話会）・橋本卓（岸和田
徳洲会病院小児科）・丸山豊美（ファミサポ裁判を支える会）・
二宮千賀子（NPO 法人沖縄県学童・保育支援センター）・
寺町東子（弁護士）・小山義夫（赤ちゃんの急死を考える会）

ご注文は 》》》 FAX.075-693-6605 TEL.075-661-5741 <http://www.creates-k.co.jp>



クリエイツかもがわ
CREATES KAMOGAWA

●eメール・FAX・電話で上記までお申し込みください●本といっしょに「払込用紙」をお送りします。お近くのゆうちょ銀行より代金をご送金ください。

●1回240円の送料をいただきます。●ホームページからのご注文は1500円以上送料サービス（カード決済可）。●このチラシは書店ではご利用になれません。

注文書

(ふりがな)
氏名

住所 〒

電話番号

「ファミサポ」の
安全を考える

冊